

東日本大震災によるライフライン被害データベース検討委員会
第4回委員会

議事録

出席者： 楢田， 朱牟田， 永田， 能島， 山崎， 丸山（議事録） （敬称略）

1. 日時：2012年12月6日（木） 16:30～18:00

2. 場所：神戸サンセンタープラザ 会議室12号室

3. 議事次第

1) 委員長挨拶

- ・楢田委員長から挨拶があった。

2) いわき市のGISデータ整備の進捗状況について

- ・上水道管路データに管種，口径のデータを付与する作業がほぼ完了した。
- ・被害点についてもGISデータが完成した。本震による被害か余震による被害かは判別できる。
- ・いわき市の上水道の復旧報告と作成中のGISデータに若干の齟齬が見られたことが永田委員から報告された。いわき市との打ち合わせ（12月26日予定）の際に問い合わせる。また，もとデータであるCADファイルを確認する。
- ・下水道の元データはCAD形式。まだGIS化には着手していない。→下水道管路のデータがなさそうに見える。いわき市に確認してみる。
- ・CAD形式DMファイルの変換について見積もりをとってみる。→すでにシェイプファイルになっていることを確認した。

3) いわき市との共同研究について

- ・楢田委員長より，いわき市との共同研究に関して前回打ち合わせ後の経過報告があった。
- ・共同研究の目的は，地盤と被害の関係を分析し，管路更新計画に貢献できる結果を示すこと。
- ・デジタルデータ活用協議会の設置に関するいわき市からの質問事項について議論を行い，GISデータの共有化については，学会サーバーを使って行う案が出され，今後検討することにした。
- ・委員会終了後もGISデータの管理を継続的に行うには，協議会等の名称をつけておいたほうがよいのではないかという意見があった。

4) その他

- ・次回は，12月26日14時 いわき市水道局にて開催予定